

テーマ：貯水池でのアオコ・貧酸素対策でのファインバブル技術の応用



【 社会的な課題 】

農業貯水池を利用したへら鮒管理釣り場において、富栄養化によるアオコや底層貧酸素の発生により水質の悪化やへら鮒の大量死、病気の発生などが課題となる。広範囲な水域で効率的に溶存酸素濃度を維持することは大変難しく既存技術では改善できない。

【 取組み内容 】

酸素PSAにより生成した濃縮酸素（90%以上）をUFB発生装置で溶解/UFB生成して池の底層に送り込むことで、貧酸素の改善と有機物の分解性を促進する。
へら鮒等の病害も抑制でき、活性を高めることができる。

【 ファインバブルの作用・原理 】

濃縮酸素を利用した高濃度酸素UFB水をピンポイントで供給することができ、一定の水域を対象にしたDO改善が可能である。高濃度酸素UFB水は長時間のDO保持が可能である。

【 使用機器 】

UFB発生装置はキャビテーション方式（非加圧）を選定している。フォームジェットシステム構成は、酸素PSA装置、ポンプ、FB発生装置、各種センサー、制御盤等で構成される。

【 各種効果 】

- 貧酸素水域の改善 DO一様化、底層汚泥分解促進
- 水質の浄化 アオコの発生抑制および有機物の微生物分解促進など
- 集客力向上 水質が良好で釣果が上がる

■企業名称 株式会社ワイビーエム FB事業開発部 <https://www.ybm.jp/>

■お問合せ先 担当者 宇川岳史 tukawa@ybm.jp